なお『群書類従』版本の出版は、

多くの方々によって利用されています。 江戸時代から今日まで、 一時期の中断はありますが、

約

かできる文献となりました。

さらに平成の時代になると、

C D版

『群書類従』(3枚組・大空社)も販売されるなど

は平成 18年に閉鎖。その後は八木書店(神保町)によってオンデマンド印刷(予約)によっ

「続々・群書類従」「群書解題」を継続的に出版し日本国中に普及しました。

しかし、

完成会

|出版され、大正 ||1年には続群書類従完成会(太田藤四郎・豊島区)が、「続・群書類従」

また『群書類従』は、明治 35年に田口鼎軒博士が主宰する経済雑誌社によって活版本とし

て出版は今も継承されています。活版本は全国の大学図書館や公立の図書館で利用すること

。 冊 書 子 チ か刊の 群書類従』 ことども おさ木 年れを 十寄りまで、にないました。! 『群書類従』は天明 はどのぐらい出版されたのか? 温公益 (提供:公益社団法人 み学社 や会団 の協「加力温 6年 (1786) りやすい により、 は学会」 お掲か 話載と 温故学会) なってい 年、200組の限定予約出版 (おります。) り題

塙保己

た小群

「塙保己一 ことども」

想を超える300組程度の予約がありました。 一の意向もあり採算を度外視したものでした。 で刊行がはじめられました。 **(現在の500万円)ですが、これは紙代と刷代だけのもので保己** 最初は、 江戸近郊の大名家を中心に予 出版は継続されました。 全巻の価格は 48両

見されると、摺り立てを再開、大正 4年には東宮職から御下命がありケンブリッジ大学に納 八される栄誉に浴しました。 かし、明治初期に版木が塙家から離れると、出版は中断となりました。 明治 42年版木が発 幕末の混乱期には再三の値上げを余儀なくされますが、 (「光栄記念」版)

の後、

顕彰会への加入・継続をお願いいたします。 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会は、平成19年7月26日に市民 参加による顕彰会として発足いたしました。顕彰会では、塙先生の 遺徳と事績を広く顕彰し、その精神の普及を図ります。毎年、命日の 9月12日に塙先生の遺影に菊の花を捧げる顕彰祭を開催するほ か、各種啓発事業を行っています。

みなさまのご加入・会員継続をお待ちしております。

個人会員 一口 千円 、 賛助会員 (団体) 入会と会費納入の受付場所 本庄市役所4階生涯学習課と本庄市児玉文化会館(セルディ)、 アスピアこだま内の児玉公民館で受け付けています。

※ 郵便振替でもお申込みいただけます (ご希望の際には、下記へご連絡ください)。

#### 発 行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

本庄市教育委員会 生涯学習課 本庄市児玉文化会館(セルディ)内

〒367-0216 埼玉県本庄市児玉町金屋728-2

0495-72-8851 FAX 0495-72-8854

そうけんぎょう はなわ ほきいち せんせい いとくけんしょうかい

## 经検疫墙保己一先生遗德顕彰会 会報誌 第40号 令和3年5月号



第14回塙保己一賞受賞者の皆様とご来賓

### ごあいさつ

新緑の色増す季節となりました。会員のみなさまもご健勝のことと拝察いたします。 新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、昨年度の総会は書面議決とし、顕彰祭や 塙保己一賞は座席数の制限や、検温・換気などを行いながら開催させていただきまし た。このような状況ではございますが、会員の皆様方の変わらぬご協力に感謝申し上げ ます。

今後も、総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では、感染拡大防止に配慮しながら、皆様に 明るい話題をお届けできるよう、取り組んでまいります。

塙保己一先生の没後200周年にあたる今年は、かねてより準備を進めてまいりまし た物語形式の小冊子を発行いたします。また、本庄市においても記念事業の計画がござ いますので、皆様からの更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会

吉田信解 会長

## 5月29日(土)に顕彰会総会を開催します。皆様のご参加をお願いします。

日 時 5月29日(土)

·午後1時30分 受付開始

• 午後 2 時

開式

会 場 セルディ ホール

内 容 令和2年度事業報告・決算報告

令和3年度事業計画・予算案審議

「塙保己一先生の実像に迫る」 演題

~マルチな才能の持ち主だった~

(公社) 温故学会 理事長 齊藤幸一 氏 講師



理事長 齊藤幸一氏

※新型コロナウィル スの感染対策を 行い開催します。 状況により開催 できない場合は本 庄市ホームページ に掲載します。

# 令和2年度顯彰会事業報告

#### 総会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため総会は書面による決議といたしました。 審議内容: 令和元年度事業報告・決算報告・令和2年度事業計画案・予算案審議について

## 200回忌の墓前祭・遺徳顕彰祭

9月12日(土)午前、墓前にて200回忌法要を神仏習合で執り行い、午後、セルディ にて遺徳顕彰祭を行いました。(式典開始前に墓前祭の様子をスライドで紹介)

## 200回忌記念講演会(本庄市市民総合大学連携)

【第1弾】 9月19日(土)第1部 堺正一氏の講演「素顔の塙保己一」、第2部 宝井 琴梅師匠の講談「愛の巾着袋」を開催しました。

【第2弾】10月24日(土)温故学会理事長齊藤幸一氏による講演「塙保己一先生江戸ゆ かりの地をめぐる」を開催しました。

### 第14回塙保己一賞表彰式・記念コンサート

令和2年12月19日(十)午後1時から本庄市児 玉文化会館(セルディ)ホールにて、埼玉県が主催、 本庄市が共催する「第14回塙保己一賞」が開催され ました。総検校塙保己一先生遺徳顕彰会も協力する ため、会員の皆様に広報しました。

大賞には、地歌・筝曲の流派「富筋」の芸系を継承 し、すべて暗譜で演奏できる地歌・筝曲会の第一人者 である富田清邦(とみたせいほう)氏が受賞されました。 また、国内外でコンサートや講演などを実施して いる全盲の和太鼓・パーカッション奏者の片岡亮太

(かたおかりょうた)氏とフレンチホルン奏者の山村優子 (やまむらゆうこ)氏による記念コンサートが開かれま した。



片岡氏と山村氏のコラボ演奏

## 塙保己一没後200周年の記念事業

#### ◆「(仮称)保己一物語」を作成します。

市内高校生が描いた挿絵を入れ、オールカラーB5版約100ページの物語を発行します。 令和3年度は市内の小学生全員に配布し、翌年度以降5年間、小学校の新入学児童に配布します。

#### ◆本庄市市民総合大学と連携した公開講座を開催します。

※事前申込み不要。直接会場へお越しください。

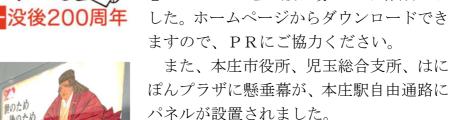
日時		講座内容	講師	会場
9月15日(水)	14:00~15:30	【県北の三偉人】 渋沢栄一〜郷土の人材育成〜	篠田 鼎一郎 先生	児玉文化会館 (セルディ)
9月22日(水)		【県北の三偉人】 荻野吟子を巡る風景	坂東 隆秀 先生	
9月29日(水)		【県北の三偉人】 塙保己一先生没後200年を記念して 〜顕彰活動の歴史について〜	(公社)温故学会 齊藤 幸一 先生	
10月3日(日)		【地元が語る塙保己一】 地元ならではの視点から、総検校 塙保己一先生に迫る。	荒井 一夫 先生	
11月6日(土)			野口 泰宣 先生	
12月5日(日)			根岸 久 先生	
12月7日(火)	①10:00~11:30 ②13:30~15:00	塙保己一とヘレンケラー ※①と②の内容は同じです。	本庄市身体障害者福祉会 会長 種村 朋文 先生	本庄 市民文化会館

#### ◆第15回塙保己一賞に協力します。

第15回塙保己一賞は、埼玉県と本庄市の共催で、令和3年12月18日(土)に没後200 周年事業として開催する予定です。次号以降に詳細を掲載します。

## "塙保己一没後200周年記念ロゴマークを作成"







総検校塙保己一先生遺徳顕彰会では本 庄市と協力し、塙保己一没後200周年記 念事業を推進してまいります。

